PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-126701

(43)Date of publication of application: 21.05.1996

(51)Int.CI.

A61M 5/315

(21)Application number: 06-293845

(71)Applicant: TERUMO CORP

(22)Date of filing:

01.11.1994

(72)Inventor: ISHIHARA KAZUTO

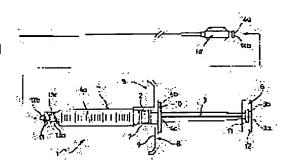
HORIE TAMIO

(54) MOUNTING MEANS FOR OUTSIDE CYLINDER, MOUNTING MEANS FOR PLUNGER, MOUNTING MEANS FOR SYRINGE, AND SYRINGE

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a mounting means for an outside cylinder and a mounting means for a plunger which facilitate injection of medicines at a high resistance state and gives an operator less pain and a syringe for medical treatment mounted therewith.

CONSTITUTION: This syringe 1 for medical treatment has the plunger 3 having a gasket 2 at its front end and the outside cylinder 4 housing the plunger 3 and is provided with the mounting means 5 for the outside cylinder and the mounting means 6 for the plunger. The mounting means 5 for the outside cylinder has an expanded flange part 8 and the mounting means 6 for the plunger has an expanded pressing part 12.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

庁内整理番号

(11)特許出願公開番号

特開平8-126701

(43)公開日 平成8年(1996)5月21日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

FΙ

技術表示箇所

A 6 1 M 5/315

審査請求 未請求 請求項の数4 FD (全 8 頁)

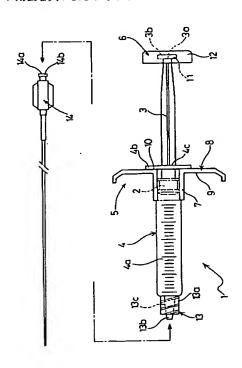
(21)出願番号	特願平6-293845	(71)出願人 000109543 テルモ株式会社
(22)出顧日	平成6年(1994)11月1日	東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号
		(72)発明者 石原 和人 静岡県富士宮市舞々木町150番地 テルモ 株式会社内
		(72)発明者 堀江 民生 大阪府登中市北緑丘 2 - 1 23棟 901号
		(74)代理人 弁理士 向山 正一
		i .

(54) 【発明の名称】 外筒用装着具、プランジャー用装着具、シリンジ用装着具およびシリンジ

(57)【要約】

【目的】 高抵抗状態での薬剤の注入を容易かつ、作業 者に苦痛を与えることが少ない外筒用装着具、プランジ ャー用装着具およびそれらを装着した医療用シリンジを 提供することにある。

【構成】 医療用シリンジ1は、先端部にガスケット2 を有するブランジャー3と、プランジャー3を収納する 外筒4とを有し、外筒用装着具5と、プランジャー用装 着具6とを備えている。外筒用装着具5は、拡張フラン ジ部8を有し、プランジャー用装着具6は、拡張押圧部 12を有している



【特許請求の範囲】

【請求項1】 フランジを有する外筒とプランジャーと を備えるシリンジに取り付けられる外筒用装着具であっ て、該外筒用装着具は、前記外筒に装着するための外筒 装着部と、前記外筒のフランジの前方面より広い面積の 前方面を有する拡張フランジ部と、前記外筒のフランジ の前方面に当接するフランジ当接部とを有していること を特徴とする外筒用装着具。

【請求項2】 外筒と後端部に設けられた押圧部を有す るプランジャーとを備えるシリンジに取り付けられるプ 10 ランジャー用装着具であって、該プランジャー用装着具 は、前記プランジャーに装着するためにプランジャー装 着部と、前記プランジャーの押圧部の後方面より広い面 積の後方面を有する拡張押圧部と、前記プランジャーの 押圧部の後方面に当接する押圧部当接部とを有している ことを特徴とするプランジャー用装着具。

【請求項3】 前記請求項1の外筒用装着具および請求 項2のブランジャー用装着具を備えることを特徴とする シリンジ用装着具。

【請求項4】 フランジを有する外筒と、後端部に設け られた押圧部を有するプランジャーと、前記外筒に装着 された請求項1の外筒用装着具と、前記プランジャーに 装着された請求項2のプランジャー用装着具とを備える ことを特徴とするシリンジ。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、シリンジの外筒に取り 付けて使用する外筒用装着具、プランジャーに取り付け て使用するブランジャー用装着具およびそれらを備えた 医療用シリンジに関する。

[0002]

【従来の技術】従来より、患者へ薬剤投与するために医 療用シリンジが使用されている。医療用シリンジは、先 端部にガスケットを有するプランジャーと、このプラン ジャーを摺動可能に収納し、先端に注射針やカテーテル を取り付けるためのラウンドチップを有する外筒とから なるものが一般的である。このようなシリンジを用いて 髙粘度の薬剤を注入しようとする場合、またシリンジの 先端に内径の細い注射針やカテーテルを装着して薬液な ど注入しようとする場合、注入抵抗が高いことまたシリ ンシの把持が容易でないことなどより注入作業が困難な 場合がある。

【0003】具体的には、心臓血管治療または肝臓癌の 治療などにおける血管造影の際の造影剤(粘度:4.0 cps以上)または抗癌剤の注入時では、高粘度の薬液 または造影剤を注入するため注入抵抗が高く、マイクロ カテーテルを使用した脳血管内治療における血管塞栓用 菜剤[IBCA(イソブチルシアノアクリレート、NB CA(ノルマルブチルシアノアクリレート)、ボリビニ

または血管造影剤の注入時では、高粘度の薬剤をマイク ロカテーテルのような細径のチューブ内に注入させなけ ればならず、注入抵抗が高い。このような場合、従来で は、市販のロック付きシリンジを用いて行っていた。 [0004]

【発明が解決しようとする課題】しかし、市販のロック 付きシリンジは、上述のような高抵抗状態での薬剤等を 注入を考えて作成されたものでなく、薬剤の注入作業が 困難で作業者に苦痛を訴えることがあった。そこで、本 発明の目的は、高抵抗状態での薬剤等の注入を容易か つ、作業者に苦痛を与えることが少ない外筒用装着具、 プランジャー用装着具およびそれらを装着した医療用シ リンジを提供することにある。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するもの は、フランジを有する外筒とプランジャーとを備えるシ リンジに取り付けられる外筒用装着具であって、該外筒 用装着具は、前記外筒に装着するための外筒装着部と、 前記外筒のフランジの前方面より広い面積の前方面を有 する拡張フランジ部と、前記外筒のフランジの前方面に 当接するフランジ当接部とを有している外筒用装着具で ある。

【0006】また、上記目的を達成するものは、外筒と 後端部に設けられた押圧部を有するプランジャーとを備 えるシリンジに取り付けられるプランジャー用装着具で あって、該プランジャー用装着具は、前記プランジャー に装着するためにプランジャー装着部と、前記プランジ ャーの押圧部の後方面より広い面積の後方面を有する拡 張押圧部と、前記プランジャーの押圧部の後方面に当接 30 する押圧部当接部とを有しているプランジャー用装着具 である。

【0007】また、上記目的を達成するものは、上記の 外筒用装着具および上記のプランジャー用装着具を備え るシリンジ用装着具である。また、上記目的を達成する ものは、フランジを有する外筒と、後端部に設けられた 押圧部を有するプランジャーと、上記の外筒用装着具 と、上記のプランジャー用装着具とを備えるシリンジで ある。

【0008】そして、前記外筒装着部は、前記外筒の筒 40 状部もしくはフランジと係合するものであることが好ま しい。前記外筒と前記外筒装着部は、着脱自在に係合す ることが好ましい。前記外筒装着部は外筒係止部を有し ていることが好ましい。前記外筒装着部は、前記外筒の 前記筒状部を挿入するための外筒挿入部を有しているこ とが好ましい。前記外筒装着部は、前記外筒の筒状部の 外形に対応する内面形状を有する凹部を有していること が好ましい。前記拡張フランジ部は、前記外筒装着部の 軸方向に対して垂直方向に延びる平板状の延出部である ことが好ましい。前記拡張フランジ部は、前記外筒装着 ルアルコール粉末、ゼラチンスポンジ粉末等]の注入時 50 部の基端付近に設けられていることが好ましい。

3

【0009】前記拡張フランジ部の長さは、前記外筒の 軸方向に直交する方向における前記フランジの長さの2 倍以上の長さを有することが好ましい。前記拡張フラン ジ部の前方面の面積は、前記外筒のフランジの前方面の 面積の2倍以上であることが好ましい。前記拡張フラン シ部は、前記延出部の端部に、前記外筒装着部の先端方 向に延びる屈曲部を有していることが好ましい。前記拡 張フランジ部は、フランジ収納用凹部を有していること が好ましい。前記拡張フランジ部の後端面は、前記フラ ンジの前方面に当接する当接部を形成していることが好 10 ましい。前記拡張フランジ部の後端面には、該拡張フラ ンジ部より後方に突出し、前記フランジの前方面に当接 する当接部を有していてもよい。前記外筒装着部は、外 筒後端挿入部(フランジ挿入部)と、外筒後端係止部 (フランジ係止部) と、外筒後端収納部 (フランジ収納 部)とを有していることが好ましい。

【0010】前記プランジャー用装着具の前記プランジャー装着部は、前記プランジャーの押圧部と係合するものであることが好ましい。前記プランジャー装着部は、前記プランジャーに着脱自在に係合することが好ましい。前記プランジャー接端解人部(押圧部挿入部)と、プランジャー後端係止部(押圧部保納部)とを有していることが好ましい。前記プランジャー用装着具の前記拡張押圧部の面積は、前記プランジャーの前記押圧部の後端面の面積の3倍以上であることが好ましい。前記拡張押圧部は、親指挿入用リングを有していることが好ましい。

[0011]

【作用】本発明の外筒用装着具は、シリンジの外筒用装 30 着具であり、外筒に装着するための外筒装着部と、外筒 のフランジの前方面より広い面積の前方面を有する拡張 フランジ部と、外筒のフランジの前方面に当接するフラ ンジ当接部とを有しているので、シリンジ内に収納した 薬液等を注入する際に指を引っかける部分であるフラン ジがシリンジが持つフランジより広くなり、シリンジの 把持性が向上し、薬液等の注入作業が容易となり、作業 者に与える苦痛を減少できる。また、本発明のプランジ ャー用装着具は、シリンジのブランジャー用装着具であ り、ブランジャーに装着するためにブランジャー装着部 40 と、プランジャーの押圧部の後方面より広い面積の後方 面を有する拡張押圧部と、プランジャーの押圧部の後方 面に当接する押圧部当接部とを有しているので、シリン ジ内に収納した藁液等を注入する際の押圧部がシリンジ が持つ押圧部より広くなり、プランジャーの押圧が容易 であり薬液等の注入作業が容易となり、作業者に与える 苦痛を減少できる。また、本発明のシリンジ用装着具お よびシリンジは、上記の外筒用押圧部と上記のブランジ ャー用押圧部の両者を備えるものであるので、シリンジ

であるフランジがシリンジが持つフランジより広くなり、シリンジの把持性が向上し、薬液等を注入する際の押圧部もシリンジが持つ押圧部より広くなり、プランジャーの押圧が容易であり薬液等の注入作業がより容易となり、作業者に与える苦痛を減少できる。

【0012】そこで、本発明の医療用シリンジ1を図面に示した実施例を用いて説明する。図1は、本発明の医療用シリンジの一実施例の平面図であり、図2は、本発明の外筒用装着具の一実施例の正面図であり、図3は、図2のA-A線断面図であり、図4は、本発明のブランジャー用装着具の一実施例の正面図であり、図5は、本発明のブランジャー用装着具の一実施例の背面図であり、図6は、図5のB-B線断面図である。

[00]3]この実施例の医療用シリンジ1は、先端部にガスケット2を有するブランジャー3と、ブランジャー3と、ブランジャー3を摺跡可能に収納する外筒4と、外筒用装着具5と、プランジャー用装着具6とを備えている。外筒用装着具5は、外筒4に装着するための外筒装着部7と、外筒4のフランジ4bの前方面より広い面積の前方面を有する拡張フランジ部8と、外筒4のフランジ4bの前方面に当接するフランジ当接部10とを有している。ブランジャー用装着具6は、ブランジャー3に装着するためにブランジャー装着部11と、ブランジャー3の押圧部3aの後方面より広い面積の後方面12aを有する拡張押圧部12と、ブランジャー3の押圧部3aの後方面3bに当接する押圧部当接部12bとを有している。

【0014】プランジャー3は、外筒4内部に液密にかつ軸方向に摺動可能に収納されている。使用時にはこのブランジャー3を軸方向に移動させることにより、薬剤等の吸引、注入を行うことができる。この実施例のブランジャー3は、図1に示すように、先端部に外筒4内を液密性を保持した状態で摺動するガスケット2を有しており、後端部に薬剤注入時に押圧する部位である後端押圧部3aを有している。

【0015】ガスケット2は、外筒4の内面に摺動可能で、かつ液密性を保持した状態で当接している。ガスケット2を形成する材料としては、例えばラテックスゴム、シリコンゴム、イソプレンゴムなどのゴム材料、SBS、SEBS、ボリウレタンなどのエラストマーなどが使用される。後端押圧部3aは、ブランジャー3の後端に設けられた平板状部3bの後端面で形成されている

【0016】外筒4は、使用時に薬剤等を収納するものであり、この実施例の外筒4は、図1に示すように、内部に薬剤収納部を形成する筒状部4aと、フランジ4bと、プランジャーを挿入するための後端開口部4cと、穿刺針またはカテーテルなどを装着するための先端部13とを有している。

ャー用押圧部の両者を備えるものであるので、シリンジ 【0017】筒状部4aは、円筒状に形成されており、 内に収納した薬液等を注入する際に指を引っかける部分 50 外面には薬剤残量を表示する目盛が設けられている。筒 状部4aの後端外面には、外筒4の軸方向に直交する方向に延びる平板状のフランジ4bが設けられている。筒状部4aの後端は開口しており、後端開口部4cを形成している。筒状部4aの先端には先端部13を形成する小径部13aの内面には、穿刺針ハブまたはカテーテルハブの後端に設けられた凸部と螺合するための螺合部13cが形成されている。ハブ挿入部13bは小径部13aの先端より突出し、内部に薬剤等の流通部を有すると共に、先端に流通口を有している。そして、例えばマイクロカテーテル14は、図1に示すように、後端開口14aにハブ挿入部13bを挿入し、凸部14bを小径部13aの螺合部13cに螺合させることにより、使用時に医療用シリンジ1の先端部に装着される。

【0018】なお、プランジャー3および外筒4の形成材料としては、ボリプロピレン、ボリエチレン、ボリカーボネート、ボリスチレンなどの熱可塑性合成樹脂が使用できる。また、外筒5は、上記の樹脂であってかつある程度の透明性を有するものが好適である。

【0019】外筒用装着具5は、図2または図3に示す 20ように、外筒4と係合するための外筒装着部7と、拡張フランジ部8と、当接部10を有している。拡張フランジ部8は、外筒4の後端に設けられたフランジ4bの有する機能、特に把持性を向上(拡張)させるためのものである。拡張フランジ部8の前方面は、薬液を注入する際のシリンジの把持部を形成している。

【0020】この実施例の外筒装着部7は、外筒4の筒状部4aと着脱自在に係合する。具体的には、外筒装着部7は、図2に示すように、筒状部4aの外形に対応する形状(内面形状)を有する凹部7aと、筒状部4aを30その側面側より挿入するための外筒挿入部7bと、外筒係止部7cとを有している。この実施例の凹部7aは、筒状部4aの円形の外形に対応して、断面が略半円形に形成されている。外筒係止部7cは、外筒装着部7に外筒を係合させた後、係止するためのものであり、この実施例では、図2に示すように、凹部7aの両端部を若干内側に湾曲させることにより形成している。言い換えれば、凹部7aが形成する円弧を半円より若干大きいものすることにより外筒係止部7cを形成している。このような外筒係止部7cを形成することにより外筒4が作業40中などに容易に外筒装着部7より離脱してしまうことを

【0021】拡張フランジ部8は、外筒装着部7の基端部より外筒装着部7の軸方向に対して垂直方向に延びる平板状の延出部で形成されている。そして、この延出部は、外筒4のフランジ4bよりさらに外方(軸方向に対して垂直方向)に突出し、フランジ4bの前方面(先端側面)より広い面積の前方面9を有している。前方面9の面積としては、少なくともフランジ4bの前方面の面積の2倍以上であることが好ましく。特に、3倍以上が

6

好ましい。この実施例では、拡張フランジ部8は、フランジ4bの外筒4の軸方向に直交する方向の長さの2倍以上の長さを有している。そして、図2中、拡張フランジ部8の前方面9は把持部を形成し、後面側(背面側)は図3に示すようにフランジに当接する当接部10を形成している。このように、本発明の外筒用装着具5は、拡張された把持部9を有しているので把持が容易で、薬剤の注入作業を容易なものとすることができる。なお、当接部は拡張フランジ部8の後方面にリブを設け、このリブにより形成してもよい。

【0022】さらに、この実施例の拡張フランジ部8は、その端部に外筒装着部7の軸方向先端方向に延びる屈曲部8a,8bを有している。このような屈曲部8a,8bを形成することにより、拡張フランジ部8を安定して把持できる。さらに、拡張フランジ部8の中央付近には、切り欠き部8cが設けられている。このような切り欠き部8cを形成することにより、外筒用装着具5を外筒4を側部からスライド挿入することができ、外筒用装着具5を外筒4に容易に装着できる。

1 【0023】ブランジャー用装着具6は、図4ないし図6に示すように、ブランジャー3と係合するためのブランジャー装着部11と、ブランジャーの押圧部3aの後方面3bより広い面積の後方面12aを有する平板状の拡張押圧部12と、ブランジャーの押圧部3aの後方面3bに当接する押圧部当接部12bとを有している。後方面12aの面積としては、少なくともブランジャーの押圧部3aの後方面3bの面積の2倍以上であることが好ましく、特に3倍以上が好ましい。

【0024】プランジャー装着部11は、プランジャー 3の後端(つまり、押圧部)に着脱自在に係合する部位 であり、プランジャー後端挿入部11aと、プランジャ ー後端係止部11bと、プランジャー後端収納部11c とを有している。この実施例のプランジャー後端挿入部 11aは、図5に示すように拡張押圧部12の周縁部に 設けられている。これにより、プランジャー用装着具6 を、プランジャー3の後端の側部からスライド挿入する ことができ、プランジャー3の後端への装着を容易に行 うことができる。プランジャー後端係止部11bは、図 6に示すように、内側に突出する凸部11d.11eで 形成されており、との凸部11d,11eの間隔は、プ ランジャー3のシャフト部の後端付近の太さ(幅)に対 応している。これにより、プランジャー3は、プランジ ャー用装着具6より軸方向に容易に離脱しないように構 成されている。プランジャー後端収納部11 cは、プラ ンジャー3の後端に設けられた押圧部3aを収納する部 位であり、プランジャー用装着具6の中央付近で、押圧 部3aの外形に対応する内面形状を備えた空間に形成さ れている。また、収納部11cの前方面12bは、プラ ンジャーの押圧部に当接する。

積の2倍以上であることが好ましく、特に、3倍以上が 50 【0025】拡張押圧部12は、プランジャー3の押圧

部3aの有する機能、特に押圧性を向上(拡張)するものであり、この実施例の拡張押圧部12は、プランジャー3の後端をプランジャー3の軸方向に直交する後方面の面積を拡張するものとして形成されており、プランジャー3の後端に設けられた拡径部3bよりさらに外方に突出する。このように押圧部が拡張されることにより、作業者の指域は手の平に当接する部分が拡大し、薬剤注入の際、作業者の苦痛を緩和させることができる。なお、この実施例の拡張押圧部12は、図4に示すように円形に形成されているが、これに限定されるものではなく、例えば多角形状であってもよく、手の平に適合しやすい形状、例えば指或は手の平との当接面を湾曲面で形成したものであってもよい。

【0026】外筒用装着具5およびプランジャー用装着具6を形成する材料としては、プラスチックエラストマー、ポリプロピレン、ポリエチレン、ポリカーボネート、ポリスチレンなどの各種合成樹脂、各種金属などが使用できるが、好ましくは、作業時の感触をより良好なものとするため、ある程度の可撓性を備えた軟質合成樹脂が好適である。具体的には、ポリエチレンエラストマーが好適である。また、外筒用装着具としては、上述のような外筒へのスライド装着を可能とする切欠部8cを有するものに限られず、装着部を完全な筒状に形成し、外筒を先端側より挿入するものであったもよい。

【0027】(実施例1)容量25mlのロック付きシ リンジ用の外筒装着具を作成した。シリンジの外筒の外 径は10.5mmであり、外筒のフランジの前方面の面 積は、28 c m³、フランジは楕円状であり短径は13 mm、長径は25mm、フランジのシリンジの筒状部か らの突出長さ(軸に直交する方向の長さ)は約7mmで あった。ポリプロピレンを使用して、射出成形により、 図2 および図3 に示した形状を有する外筒用装着具を形 成した。この外筒用装着具の拡張フランジ部の前方面の 面積は、5.8 cm'であり、拡張フランジ部はほぼ精 円形であり短径は15mm、長径は39mmであり、外 筒装着部の基端部より軸方向に直交する方向に突出する 長さは、約14mmであった。また、図2に示す装着部 の開口距離Xは12mmであり、装着部の半筒状部分の 軸方向の長さは、12mmであった。さらに、外筒係止 40 部を形成する、内側に突出する2つの突起部の長さは、 0.5mmである。この外筒装着具は、外筒への装着が 容易であり、かつ、拡張フランジ部のシリンジのフラン ジに比べて十分に広い面積を有しており。液体注入にお ける拡張フランジ部の把持が容易であり、薬剤注入が容 易に行うことができた。

【0028】(実施例2)容量25mlのロック付きシリンジ用のブランジャー装着具を作成した。プランジャーの押圧部はほぼ円形であり直径は12mm、後方面の面積は11cm¹、厚さは1.6mmであり、プランジ

ャーのシャフト部の後端(押圧部との接続部)の幅は、5mmであった。ボリプロピレンを使用して、射出成形により、図4ないし図6に示した形状を有するプランジャー用装着具を形成した。このプランジャー用装着具はほぼ円形をしており、直径は20.2mm、拡張押圧部の後方面の面積は3.20cm²であった。このプランジャー装着具は、プランジャーへの装着が容易であり、かつプランジャーの押圧部に比べて十分に広い面積を有しており。液体注入における押圧部の押圧が容易であり、薬剤注入が容易に行うことができた。特に、作業者

【0029】(実施例3)容量25mlのロック付きシリンジに、実施例1の外筒用装着具および実施例2のプランジャー用装着具を取り付けたものを作成した。この外筒装着具は、外筒への装着が容易であり、液体注入における拡張フランジ部の把持が容易であり、さらに、液体注入における押圧部の押圧も容易であり、作業者の指や手の平にあまり苦痛を与える事なく、かつ、薬剤注入も容易であった。

の指や手の平に与える苦痛を減少させることができた。

【0030】つぎに、本発明の外筒用装着具の他の実施例を図7および図8を用いて説明する。なお、同一部分には同一符号を付す。この実施例の外筒用装着具15と、前述した外筒用装着具5との相違は、外筒用装着具15の拡張フランジ部8が、図7中背面部にフランジ収納用凹部16を有している点のみであり他は同じである。このようなフランジ収納用凹部16を形成することにより、外筒用装着具15とフランジ4bが係合し、装着具の回転を抑制できる。このため、外筒用装着具15の外筒4への装着状態がより安定したものとなり、薬剤の注入作業もより安定し容易なものとなる。

【0031】さらに、本発明の外筒用装着具の他の実施例を図9および図10を用いて説明する。この実施例の外筒用装着具17と、前述した外筒用装着具5との相違は、外筒用装着具17の拡張フランジ部8が、図9中背面部にフランジ収納用凹部16を有していることに加え、外筒4のフランジ4bを係止するためのフランジ係止部18a、18bを係止するためのフランジ係止部18a、18bを形成することにより、外筒用装着具17が外筒4の先端方向への移動を防止する。このため、外筒用装着具17の外筒4への装着状態がより安定したものとなり、薬剤の注入作業もより安定し容易なものとなる。

【0032】さらに、本発明のプランジャー用装着具の他の実施例を図1】ないし図13を用いて説明する。この実施例のプランジャー用装着具20と、前述したプランジャー用装着具6との相違は、プランジャー装着部11の形状と、拡張押圧部12が、図12中背面部に親指挿入用リング21を有している点のみであり他は同じである

50 【0033】この実施例のプランジャー装着部11は、

図12に示すように、プランジャー3の後端付近の側部 からスライド挿入するものでなく、押圧部3 a 側から被 嵌するタイプのものである。具体的には、プランジャー 後端挿入部 1 1 a は、プランジャー用装着具 2 0 の中央 付近に形成された円形の開口部として形成されており、 プランジャー後端係止部11bは、図13に示すよう に、内部に向かって若干突出する環状凸部に形成されて いる。プランジャー装着部11をこのような形状に形成 することにより、キャップを被嵌する要領で、プランジ ャー用装着具20をブランジャー3の後端に容易に装着 10 することができる。

【0034】また、この実施例のプランジャー用装着具 20は、拡張押圧部12の背面部に、図11または図1 3に示すような環状部材で形成した親指挿入用リング2 1を有しているので、薬剤注入時には、このリング21 に親指を挿入して押圧することができ、親指による拡張 押圧部12の押圧がより安定したものとなる。

【0035】つぎに、本発明の医療用シリンジ」の使用 方法を図 1 を参照して説明する。本発明の医療用シリン ジ1を使用するには、プランジャー用装着具6の拡張押 20 圧部12を把持して軸方向後端方向に引張し、ハブ挿入 部13bの流通口より薬剤を外筒4内に吸入する。薬剤 の吸入が終了したら、先端部13にマイクロカテーテル 14を装着する。つぎにマイクロカテーテル14の先端 部を患者の血管内に留置した後、プランジャー3を軸方 向先端方向に移動させて薬剤の投与を行う。このブラン ジャー3の移動は、外筒用装着具5の把持部9を把持 し、プランジャー用装着具6の拡張押圧部12を押圧す ることにより行う。このように、本発明の医療用シリン ジ1は、把持部および押圧部が拡張されているため高抵 30 抗状態での薬剤の注入作業を容易かつ作業者に与える苦 痛も少ない。

[0036]

【発明の効果】本発明の外筒用装着具は、フランジを有 する外筒とプランジャーとを備えるシリンジに取り付け られる外筒用装着具であって、該外筒用装着具は、前記 外筒に装着するための外筒装着部と、前記外筒のフラン ジの前方面より広い面積の前方面を有する拡張フランジ 部と、前記外筒のフランジの前方面に当接するフランジ 当接部とを有しており、シリンジ内に収納した薬液等を 40 3 a 後端 注入する際に指を引っかける部分であるフランジがシリ ンジが持つフランジより広くなり、シリンジの把持性が 向上し、薬液等の注入作業が容易となり、作業者に与え る苦痛を減少できる。

【0037】また、本発明のプランジャー用装着具は、 シリンジのブランジャー用装着具であり、ブランジャー に装着するためにブランジャー装着部と、ブランジャー の押圧部の後方面より広い面積の後方面を有する拡張押 圧部と、プランジャーの押圧部の後方面に当接する押圧 部当接部とを有しているので、シリンジ内に収納した薬 50 11 プランジャー装着部

液等を注入する際の押圧部がシリンジが持つ押圧部より 広くなり、プランジャーの押圧が容易であり薬液等の注

入作業が容易となり、作業者に与える苦痛を減少でき る。

【0038】また、本発明のシリンジ用装着具およびシ リンジは、上記の外筒用押圧部と上記のプランジャー用 押圧部の両者を備えるものであるので、シリンジ内に収 納した薬液等を注入する際に指を引っかける部分である フランジがシリンジが持つフランジより広くなり、シリ ンジの把持性が向上し、薬液等を注入する際の押圧部も シリンジが持つ押圧部より広くなり、プランジャーの押 圧が容易であり藁液等の注入作業がより容易となり、作 業者に与える苦痛を減少できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は、本発明の医療用シリンジの一実施例の 平面図である。

【図2】図2は、本発明の外筒用装着具の一実施例の正 面図である。

【図3】図3は、図2のA-A線断面図である。

【図4】図4は、本発明のブランジャー用装着具の一実 施例の正面図である。

【図5】図5は、本発明のプランジャー用装着具の一実 施例の背面図である。

【図6】図6は、図5のB-B線断面図である。

【図7】図7は、本発明の外筒用装着具の他の実施例の 正面図である。

【図8】図8は、図8のC-C線断面図である。

【図9】図9は、本発明の外筒用装着具の他の実施例の 正面図である。

【図10】図10は、図10のD-D線断面図である。

【図11】図11は、本発明のプランジャー用装着具の 他の実施例の正面図である。

【図12】図12は、本発明のプランジャー用装着具の 他の実施例の背面図である。

【図13】図13は、図12のE-E線断面図である。 【符号の説明】

1 医療用シリンジ

2 ガスケット

3 プランジャー

4 外筒

4 a 筒状部

4 b フランジ

5 外筒用装着具

6 プランジャー用装着具

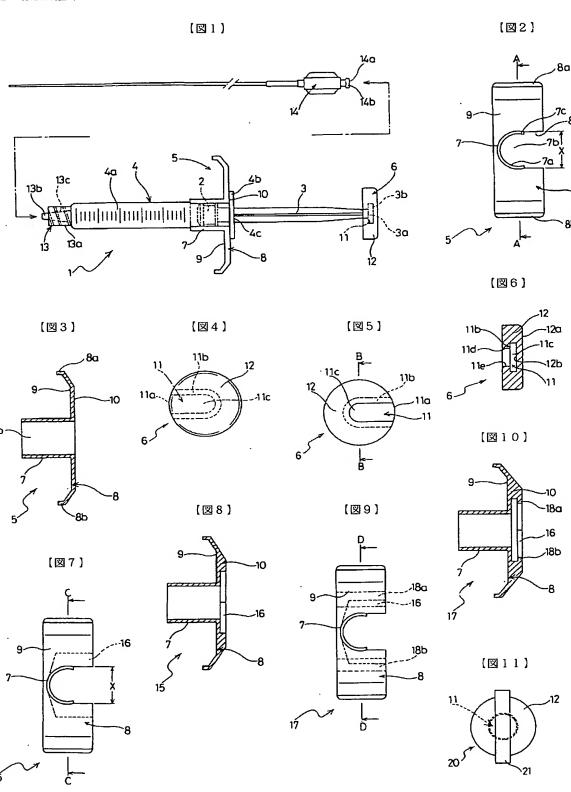
7 外筒装着部

8 拡張フランジ部

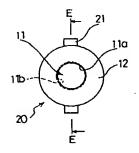
9 把持部

10 フランジ当接部

12 拡張押圧部



(図12)



[図13]

